

「実数について」の修正指示表
 (一橋論叢 104巻 3号 通巻599号 1990年 9月号)313(49)~333(69)

巻の頁数	号の頁数	行数	修正指示
315		51	上から12行目 でき, 有理数が有限十進小数として・・・ → でき, 有理数が有限十進小数または循環小数として・・・
320		56	上から19行目 0 → k
323		59	下から4行目 $\infty + \leftarrow u$ → $n \rightarrow +\infty$
325		61	下から4行目 (a_n)_k → (a_n)_n
326		62	上から16行目の左辺の式にマイナス記号「-」を挿入
326		62	下から3行目の左橋に、7. を挿入
328		64	下から4行目 記号の変更 b_0 → c_0
329		65	上から13行目 Archimedes 性質 「の」を挿入 → Archimedesの性質
329		65	下から6, 5, 3行目 文字変更 a_0 → α_0
330		66	上から2行目 括弧の種類の変更 [a, b], [a, b], [a, b] → [a, b], (a, b), [a, b]
330		66	下から3行目の f の逆を上下を180度回転して逆転
332		68	上から11行目 文の変更 任意の自然数 n に対し → [a, b] のすべての x に対し
332		68	上から12行目 添え字変更 x_m → x_n

注意1 上記の記載で、「a_2」の「_」は下付き添え字を表す。
 注意2 文字は印刷されているのと全く同じではないが修正方法が分かる文字で表した。

以上

2013年4月18日

真島秀行